

日本釣振興会、神奈川に協力、地元幼稚園児
県栽培漁業協会は10月22日、横須賀市長井町地先
の海岸に各5000尾、活魚運搬車で運ばれて
合計1万尾のクロダイ稚魚は、9
魚を放流した。このうち000尾を車からホース
1000尾は、地域の振で直接小田和湾に放流。
興を旨して
て活動して
いるグルー
プの稚魚放
流イベント

クロダイを1万尾

日釣振と神奈川県栽培協

浦市・小網代
の陸上水槽で
飼育。15-20
リノ大きさに
なつてから三



残りの1000尾が荒崎に運ばれた。同日、地元地域の未来を考える会（会長・小澤紳一郎、長井町漁協副組合長）が行
幼稚園児たちが荒崎海岸にクロダイの稚魚を放流
つていた海岸清掃と稚魚放流イベントに協力した。
このクロダイ種苗は、神奈川県栽培漁業協会が今年6月下旬に卵からふ化させ、約1か月同協会の陸上水槽で飼育。15-20リノ大きになつてから三浦市・小網代の陸上水槽で飼育。15-20リノ大きになつてから三浦市・小網代
同協会の今井利益専務は「2年後には体長17-20センチに育ち、漁業者が獲つたり、釣人が釣り上げ、皆さんの家庭の食卓に上つてまた会おう、と声をかけて放流して」と説明。
海岸清掃に参加していた親子連れや幼稚園児がバケツに稚魚を入れてもらい放流した。